

# 令和5年度九州大学法科大学院入学者選抜試験

## 試験問題

# 論文試験

### (注意事項)

- 1 本試験問題は指示があるまで開かないこと。
- 2 本試験問題は（この表紙と白紙を除き）10頁、解答紙は4枚である。「始め」の合図があったら、それぞれ確認し、解答紙のすべてに受験番号を記入すること。
- 3 解答文は横書きとし、所定の解答欄に記入すること。
- 4 論文試験の筆記具は、B又はHBの鉛筆又はシャープペンシルを使用することとし、それに従わない答案は採点しないことがある。
- 5 ラインマーカー及び色鉛筆の使用は、問題検討のために、問題用紙及び答案構成用の下書き用紙に限り許可する。
- 6 採点は45点（30%）を最低合格ラインとして設定する。

以下は、二人の人文系研究者（ここでは、それぞれを「P」及び「Q」と呼ぶ）による往復書簡のうち、QからPへの書簡（以下、「本書簡」と呼ぶ）である。本書簡を参照した上で、(問1)から(問5)までのそれぞれの問いに解答せよ。なお、本書簡では、出典の一部を改変してある。

【省略】

【出典】宮野真生子=磯野真穂『急に具合が悪くなる』（晶文社・2019年）pp. 65-74。

(問1) 下線 ① を付した部分を読むと、おそらく、本書簡の前に、PからQに宛てられた書簡があり、その書簡には、代々木公園でピクニックをする人々がいたことを示す情報が含まれていたのだろう、と推測することができる。次の(a)及び(b)は、それぞれ、この文の理解の例を示している。

(a) 東京に住む人々が、東京以外の地域に存在する代々木公園でピクニックをするについて、Qが、「すごくおしゃれだな」とか「なんか東京すごい」といった評価をしている可能性を、完全には、否定できない。だとすると、文中の「代々木公園」が、東京以外の地域に存在する可能性は、否定できない。

(b) 文中の「代々木公園」は、おそらく、東京に存在すると思われる。

下記の文章は、(b) の理解を正当化する理由を示すことを試みたものである。空欄〈A〉から〈D〉までのそれぞれに入れるべき語句の候補のうち、「より好ましい」とあなたが考えるものを、選択肢から選べ。

文中には、「なんか東京すごい」という、東京、又は、東京で暮らす人々（東京で行動する機会が多い人である可能性もある。以下、まとめて、「東京で暮らす人々」という）に対する、Qの評価が示されている。

文中の代々木公園が、東京以外の地域に存在すると仮定したとしても、PのQ宛書簡の中で、代々木公園でピクニックをしていたと書かれたのは、〈A〉。もっとも、代々木公園でピクニックをしていた人々に対して、Pが個別に〈B〉などと尋ねて確認したということは、一般的には、想定しづらい。してみると、代々木公園でピクニックをしていた人々が〈C〉であったかどうかをPが知ることは、まず、なかったであろうと思われる。

これに対して、代々木公園が東京に存在すると仮定すると、人々が代々木公園でピクニックをしている状態、あるいは、そのような行動の場である代々木公園がある東京について、Qが「すごくおしゃれだな」とか「なんか東京すごい」と評価したものと〈D〉。

また、代々木公園が東京に存在するならば、そこでピクニックをしていた人々の大半が、東京で暮らす人々であつただろうと、想像することは、自然である。そうだとすると、代々木公園でピクニックをしていた人々について、Qが「すごくおし

やれだな」とか「なんか東京すごい」と評価したものと理解することも、十分に自然である。

以上の考察からして、文中の「代々木公園」は、おそらく、東京に存在すると思われる。

- <A> (i) 東京で暮らす人々だったと考えるのが自然である  
(ii) 東京以外の地域で暮らす人々だったと考えるのが自然である
- <B> (i) 「この公園がある場所は東京ですか？」  
(ii) 「東京からいらしたのですか？」
- <C> (i) 東京で暮らす人々  
(ii) 代々木公園が東京に存在すると認識する人々
- <D> (i) 理解することが、容易にできる  
(ii) 理解することは、困難である

(問2) 下線②を付した部分は、あるお祭りの特徴を、いくつかの観点から、示している。例にならって、このお祭りの特徴を、250字以内で説明せよ。なお、下記の例に示された特徴は、あなたの説明には、含めないものとする。また、Qによる主観的な意見は、あなたの説明には、含めないものとする。

(例) お祭りが行われる季節という観点からすると、このお祭りは、春に行われている。

(問3) あなたについて、下記(1)から(5)までの事実及び事情があるものとせよ。

(1) あなたは、あなたが所属する組織(官公署、法律事務所、特許事務所、会計事務所、企業、学校等)の枠をこえて、日々、組織外の人々とお付き合いするような仕事に就いている。

(2) あなたは、治療が困難な病気にかかっている。

(3) あなたのことを心配する人々(以下、「送り主たち」と呼ぶ)から、快癒祈願のお札、免疫力をあげると称する食料品や飲料等(以下、まとめて「快癒祈願の贈り物」と呼ぶ)が、多数、あなたに送られてくる。

(4) あなたは、「快癒祈願の贈り物」が送られてくることを、負担に感じている。

(5) 上記(1)の仕事を円滑に進めるためには、あなたが寛容な人物であるという印象を他人に与えることが、大いに役立っている。だから、あなたは、「送り主たち」に「快癒祈願の贈り物」を送り返したり、「送り主たち」に「快癒祈願の贈り

物」が迷惑であると連絡したりすることは、避けた。なぜなら、このような行動が、あなたがあまり寛容ではないという印象を他人に与えるかもしれないことを、あなたは、懸念しているからである。

あなたの同僚の一人（以下、「R」と呼ぶ。Rも、あなたと同様、その仕事において、日々、組織外の人々とお付き合いしている）が、上記（4）及び（5）に示すあなたの事情を知り、あなたに対して、「Facebook、Twitter 等の Social Network Service（SNS）で、『病気の方に、お札や健康食品を贈るのは、かえって病気の方の負担になりがちですよ』という趣旨の投稿を、あなたの名前を出さないで、Rの名前で、してみましょうか？」と提案した。

あなたは、Rの提案を受け入れることが、あなたにとって好都合か否かを、複数の観点から、検討してみることにした。次の（a）から（d）までは、それらの観点のいくつかを示している。

- （a） 今後、新たに私と知り合いになる人々を対象にして、彼らが私に快癒祈願の贈り物を送らないようにする手立てを考える必要があるだろうか？
- （b） 既に私の知り合いである人々を対象にして、彼らが私に快癒祈願の贈り物を送らないようにする手立てを考える必要があるだろうか？
- （c） Rの投稿を契機として『病気の方に、お札や健康食品を贈るのは、かえって病気の方の負担になりがち』という趣旨の情報を目にする人々は、Rの知り合いだけだろうか？それとも、もっと広がるだろうか？
- （d） Rの投稿を契機として『病気の方に、お札や健康食品を贈るのは、かえって病気の方の負担になりがち』という趣旨の情報を目にする人々は、現在及び将来の私の知り合いと、どれくらい、重なり合うだろうか？

（問3の1） 下記の文章は、Rの提案を受け入れることが、あなたにとって好都合か否かを、上記（a）の観点から検討して、説明するものである。空欄〈A〉から〈E〉までのそれぞれに入れるべき語句の候補のうち、「より好ましい」とあなたが考えるものを、選択肢から選べ。

今後、新たに私と知り合いになる人々が、私の病気について知る可能性が十分に低ければ、彼らが私に快癒祈願の贈り物を送らないようにする手立てを考える必要は、〈A〉。では、彼らが〈B〉知ることがないようにすることは、現実的だろうか？私は、組織の枠をこえて、組織外の人々とお付き合いするような仕事に就いている。私は、病気のため、組織外の人々との打ち合わせや共同作業のスケジュールに制約を受けるし、〈C〉お願いせざるを得ないこともある。その際、相手方に了解していただくため、私の病気のことを伝えることが多くなる。ということは、〈D〉、今後、

新たに私と知り合いになる人々の多くが、私の病気について知ることになると予想される。従って、彼らを対象にして、彼らが私に快癒祈願の贈り物を送らないようにする手立てを考える〈E〉と思われる。

- 〈A〉 (i) ほとんどなさそうである  
(ii) ますます高まる
- 〈B〉 (i) 私の病気について  
(ii) 世の中に快癒祈願の贈り物がいろいろあることを
- 〈C〉 (i) 私の病気のことを口外しないように  
(ii) いちど決めた予定のキャンセルや変更を
- 〈D〉 (i) 私が現在の仕事を続ける限り  
(ii) 私が将来どのような仕事に就こうとも
- 〈E〉 (i) 必要はない  
(ii) 必要がある

(問3の2) 下記の文章は、Rの提案を受け入れることが、あなたにとって好都合か否かを、上記(b)の観点から検討して、説明するものである。空欄〈A〉から〈F〉までのそれぞれに入れるべき語句の候補のうち、「より好ましい」とあなたが考えるものを、選択肢から選べ。

既に私の知り合いである人々の〈A〉が、私の病気について知っていると思われる。彼らのうち、私の病気についてまだ知らない人々は、〈B〉。既に私の知り合いである人々の中には、私に快癒祈願の贈り物を送ったことがある人々と、〈C〉とが含まれる。前者の人々が、重ねて、快癒祈願の贈り物を私に送ることは、〈D〉と思われる。後者の人々が、今後、私に対して快癒祈願の贈り物を送る〈E〉と思われる。してみると、既に私の知り合いである人々のすべてを対象にして、彼らが私に快癒祈願の贈り物を送らないようにする手立てを考える必要〈F〉と思われる。

- 〈A〉 (i) 大多数  
(ii) ごく少数
- 〈B〉 (i) 未来永劫、私の病気について知ることはないだろう  
(ii) 遅かれ早かれ、私の病気について知ることになるだろう
- 〈C〉 (i) 送ったことがない人々  
(ii) これから送ろうとしている人々

- <D> (i) あり得ない  
(ii) 十分にあり得る
  
- <E> (i) ことは、あり得ない  
(ii) ことも、十分にあり得る
  
- <F> (i) がある  
(ii) はない

(問3の3) 下記の文章は、Rの提案を受け入れることが、あなたにとって好都合か否かを、上記(c)の観点から検討して、説明するものである。空欄<A>及び<B>のそれぞれに入れるべき語句の候補のうち、「より好ましい」とあなたが考えるものを、選択肢から選べ。

RがSNSで投稿した場合、これを見る人々の多くが、Rの知り合いであるかもしれない。しかし、Rの投稿を見た人々のうちの何人かが、リツイート、シェア、あるいは、同一または類似の情報の投稿などによって、Rが投稿した情報をさらに広く拡散することも、十分にあり得る。だとすると、Rの投稿を契機として『病気の方に、お札や健康食品を贈るのは、かえって病気の方の負担になりがち』という趣旨の情報を目にする人々は、<A>。これは、<B>。

- <A> (i) おおむね、Rの知り合いに限られると思われる  
(ii) Rの知り合いと、知り合いの知り合いだと思われる  
(iii) Rの知り合いに限られず、知り合いの知り合いや、そのまた知り合いへと拡がる可能性もある
  
- <B> (i) 楽観的な予想であり、この情報がほとんど拡がらない可能性もある  
(ii) 悲観的な予想であり、この情報が拡がらない可能性は小さい

(問3の4) Rの提案を受け入れることが、あなたにとって好都合か否かを、上記(d)の観点から検討して、450字以内で説明せよ。

(問3の5) 上記(a)から(d)までに加えて、Rの提案を受け入れることが、あなたにとって好都合か否かを検討するために考慮することが有用だと思われる観点を、一つ、想定せよ。そして、Rの提案を受け入れることが、あなたにとって好都合か否かを、その観点から検討して、200字以内で説明せよ。

(問3の6) 上記(問3の1)から(問3の5)までにおける検討の結果、Rの提案をどのように取り扱うかについて、あなたは、いちおうの結論に到達したはずである。あなたの結論を、理由とともに、200字以内で示せ。

(問4) 本書簡によれば、通例、医師は、患者に対して、標準治療を受け入れることを推奨するであろうことが読み取れる。

医師に限らず、患者や依頼者(以下、まとめて「依頼者」と呼ぶ)のために、高度に専門的な役務を提供することを業とする様々な者(以下、「実務専門家」と呼ぶ)が存在する。実務専門家たちは、病気やその他の問題に直面する依頼者のために、治療、解決あるいはその他の対処の方法(以下、まとめて「対処方法」と呼ぶ)を選択する必要がある。

一般的には、実務専門家は、(i) 統計的に意味のある実験の結果によって支持されている対処方法か、又は、(ii) 実験を行うことが難しい分野では、好ましい結果が得られた多くの先行事例がある対処方法(以下、(i)及び(ii)をまとめて、「標準的な対処方法」と呼ぶ)を基準ないし出発点として、個々の依頼者のための具体的な対処方法を決定する。

では、個々の実務専門家は、標準的な対処方法を知り、又は、学ぶために、どのような手順を踏むことが好ましいのだろうか? 次の(a)、(b)及び(c)から、最も適切だとあなたが考える手順を選び、その選択の理由とともに400字以内で記せ。

(a) 個々の実務専門家は、実務専門家たちが構成する学会、委員会等の集団が、議論を通じて策定したガイドラインの最新版を読んで、当該ガイドラインが推奨する対処方法が「標準的な対処方法」とであると認識する。

(b) 個々の実務専門家は、実験の結果を説明する論文や、先行事例の記録を多数検討して、独自の判断によって「標準的な対処方法」を選択する。

(c) 個々の実務専門家は、(a)の方法を基本としつつ、時間の許す限り、なるべく多くの、実験の結果を説明する論文や先行事例の記録に目を通して、専門家たちの集団がある対処方法を推奨することとした根拠を理解するように努める。

(問5) 実務専門家が、問題に直面する依頼者のために、ある対処方法を提案しようとしている。しかし、その対処方法については、実験の数も、先行事例の数も少ないから、「標準的な対処方法」とはいえない。どのような場合に、このような提案が正当化されると考えるか? 125字以内で説明せよ。